

## 岩手県内企業設備投資計画調査

— 2021年10月調査 —

内閣府の月例経済報告（2021年11月）によると、景気全体の基調判断は「新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、引き続き持ち直しの動きに弱さがみられる」、うち設備投資は「持ち直している」となっている。

このような情勢のもと当研究所では定例の「岩手県内企業設備投資計画調査」を実施し、県内企業における設備投資の実績や今後の計画等について調査を行った。調査要領は以下のとおりである。

### 1 調査内容

県内企業の2020～22年度の設備投資実績・計画額、設備投資計画の目的、内容など（原則として、設備投資額は調査対象期間中の工事進行額でとらえた「工事ベース」を基準とする）

### 2 調査時期・方法

2021年10月・郵送

### 3 調査対象企業

県内企業375社

### 4 回収状況

(1) 回収率 41・6%（156社）  
 (2) 回答企業数

- 製造業 58社
- 非製造業 98社
- 建設業27、卸売業29、小売業24
- 運輸・サービス業18

### 《調査結果の要約》

- 現有設備に対する判断を「適正」と回答した県内企業の割合は前回（2021年4月）調査比1・4ポイント（以下、P）増の67・9%、「不足、やや不足」は同0・4P減の22・4%、「過大、やや過大」は同1・2P減の9・6%となった。
- 21年度上期に設備投資実績があった企業の割合は48・7%と半数に届かなかったものの、前年同期（46・2%）を2・5P上回った。
- 21年度下期の設備投資計画は、「あり」が37・8%、「なし」が44・2%などとなった。通年でみて少なくとも上期、下期のどちらかで設備投資実績・計画がある企業の割合は21年度が59・0%と20年度（55・1%）を3・9P上回っており、投資マインドはやや回復している。
- 22年度計画は、通年でみて計画があるのは23・1%と2割台に留まる。上期、下期とも「なし」がすでに4割を上回るなど、低調な計画状況が窺える。
- 21年度上期の設備投資実績額は前年同期比8・3%減、下期の計画額も同11・0%減と前年を下回り、21年度計（実績・

■設備投資実績・計画額の前年（同期）比（36ページ図表4抜粋）（%）

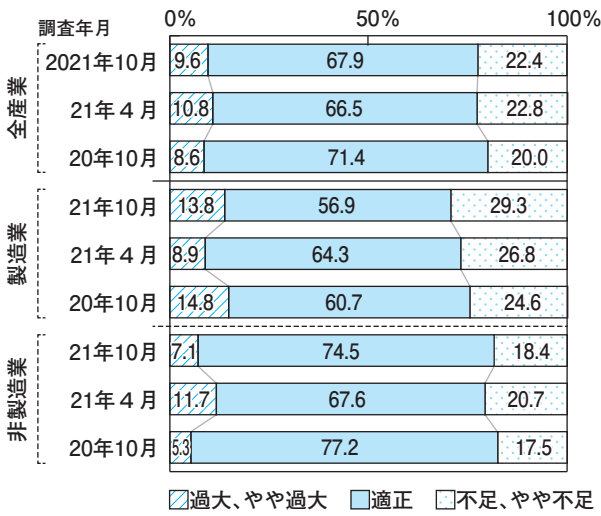
年度・区分	産業		全産業
	製造業	非製造業	
2021年度	△ 9.4	△ 19.8	25.2
（うち計画確定先）	(55.0)	(27.4)	(75.1)
上期【実績】	△ 8.3	△ 19.8	31.1
（うち計画確定先）	(26.8)	(△ 12.6)	(70.0)
下期【計画】	△ 11.0	△ 19.8	17.5
（うち計画確定先）	(113.1)	(228.9)	(81.5)
2022年度	△ 77.9	△ 88.9	△ 54.3
（うち計画確定先）	(△ 39.7)	(△ 41.1)	(△ 38.9)

注）（ ）内は2021年度下期および22年度計画に「未定」がない企業（計画確定先）の数値

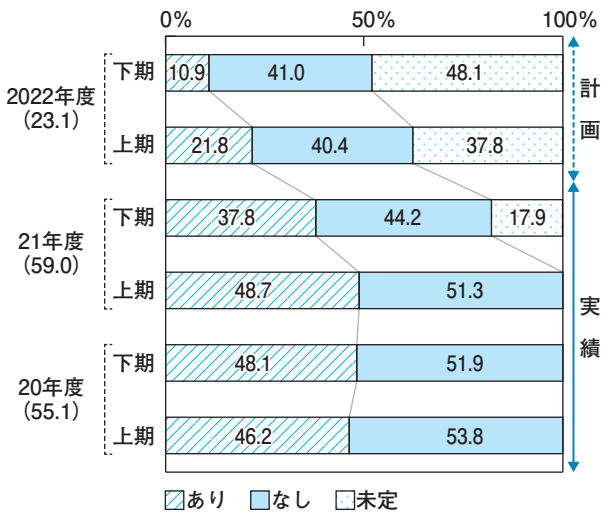
計画額）は前年比9・4%減となっている。ただし、計画に「未定」がない企業を抽出すると通年では同55・0%増と大幅なプラス見通しとなる。

○ 22年度計画額は通年では前年比77・9%減と大きく落ち込むことが予想される。産業別の21年度計（実績・計画額）は製造業が前年比19・8%減となる一方、非製造業は同25・2%増と前年を上回るとみられる。22年度計画額は本調査時点では両産業とも大幅なマイナスとなっている。

図表1 現有設備に対する判断（産業別）



図表2 設備投資の有無（全産業）



※図表1、2  
 (注) 1. 四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある  
 2. ( ) 内は年度中に実績・計画がある企業の割合

## 1 現有設備に対する判断

現有設備に対する判断を「適正」と回答した県内企業の割合は前回（2021年4月）調査比1・4ポイント（以下、P）増の67・9%、「不足、やや不足（以下、不足）」は同0・4P減の22・4%、「過大、やや過大（以下、過大）」は同1・2P減の9・6%となり、全体では「適正」とする企業が約3分の2を占める状況が続いた（図表1）。

産業別にみると、製造業は「過大」（前回調査比4・9P増）と「不足」（同2・5P増）が増加し、「適正」（同7・4P減）が減少し

た。「過大」と「適正」が一進一退となるなか、「不足」は2期連続で前回調査を上回り3割に迫る結果となった。

一方、非製造業は「過大」（同4・6P減）と「不足」（同2・3P減）が減少し、「適正」（同6・9P増）が増加した。建設業と小売業で「過大」と「不足」とする割合がそれぞれ減少したことなどから「適正」が再び7割を上回った。

## 2 設備投資実績・計画の有無

2021年度上期に設備投資実績があったものの、前年同期（46・2%）を2・5P上

回った（図表2）。

21年度下期の設備投資計画（21年10月時点）については、「あり」とした割合が37・8%、「なし」が44・2%、「未定」が17・9%となった。本調査時点では「なし」が「あり」を上回る状況となっているものの、通年でみて少なくとも上期、下期のどちらかで設備投資実績・計画がある企業の割合は21年度が59・0%と20年度（55・1%）を3・9P上回っており、投資マインドはやや回復している。

22年度計画については、上期は「あり」が21・8%、「なし」が40・4%、「未定」が37・8%、下期は「あり」が10・9%、「なし」が41・0%、「未定」が48・1%となり、通年でみて計画があるのは23・1%と2割台に留まる。この時期の調査における次年度計画は時間的に余裕があるため「未定」が多いが、上期、下期ともすでに「なし」が4割を上回るなど、低調な計画状況が窺える。

なお、現有設備に対する判断を「不足」とした企業を抽出すると、21年度上期（実績）が57・1%、下期（計画）が51・4%、通年では71・4%で設備投資実績または計画があるほか、22年度も全体を上回る31・4%が設備投資を計画しており、相対的にマインドが高いものとなっている。

### 3 設備投資実績・計画額

#### (1) 全産業

2021年度上期の設備投資実績額は前年同期比8・3%減の65億6600万円と前年を1割近く下回った。

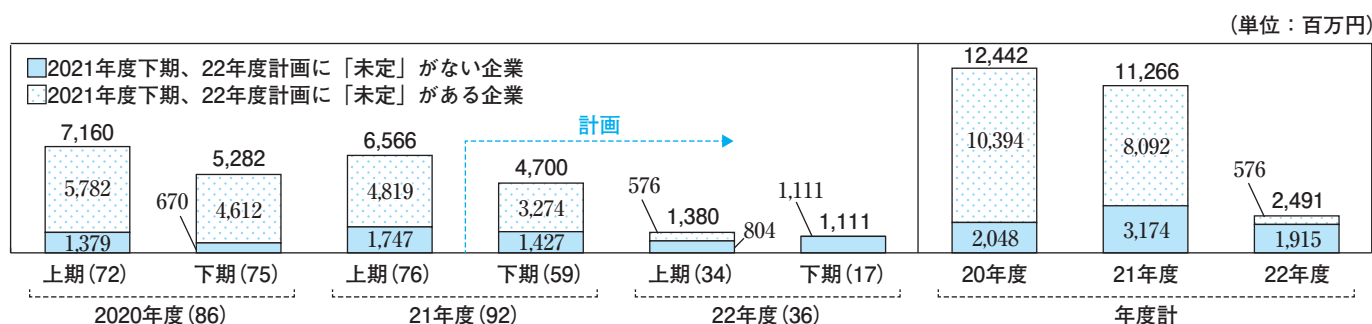
また、下期の計画額も同11・0%減の47億円となり、21年度計（実績・計画額）は前年比9・4%減の112億6600億円となっている（図表3、4）。ただし、21年度下期および22年度の計画に「未定」がなく、前年からの増減が本調査時点で確定している企業（計画確定先）を抽出すると、上期が前年同期比26・8%増、下期が同113・1%増となり、通年では前年比55・0%増と大幅なプラス見通しとなる。

一方、22年度の計画額は全体で上期が13億8000万円、下期が11億1100万円、通年では前年比77・9%減の24億9100万円と大きく落ち込むことが予想される。また、「未定」を除いた計画確定先を抽出しても同39・7%減と低調な動きになるとみられる。

#### (2) 産業別（製造業）

製造業の21年度計（実績・計画額）は、上期実績、下期計画（いずれも前年同期比19・8%減）とも2割程度のマイナスとなり、前年比19・8%減の76億7800万円となる見

図表3 設備投資実績・計画額（全産業）



注 1. ( ) 内は当該期間中に実績・計画がある企業数 2. 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

図表4 設備投資実績・計画額（産業・業種別）

年度区分 産業(業種)	2021年度						2022年度				
	上期 [実績]	前年 同期比	下期 [計画]	前年 同期比	年度計	前年比	上期 [計画]	下期 [計画]	年度計	前年比	
全産業	6,566	△ 8.3	4,700	△ 11.0	11,266	△ 9.4	1,380	1,111	2,491	△ 77.9	
(うち計画確定先)	(1,747)	(26.8)	(1,427)	(113.1)	(3,174)	(55.0)	(804)	(1,111)	(1,915)	(△ 39.7)	
製造業	4,443	△ 19.8	3,236	△ 19.8	7,678	△ 19.8	521	332	853	△ 88.9	
(うち計画確定先)	(631)	(△ 12.6)	(472)	(228.9)	(1,103)	(27.4)	(318)	(332)	(650)	(△ 41.1)	
非製造業	2,123	31.1	1,465	17.5	3,588	25.2	859	779	1,638	△ 54.3	
(うち計画確定先)	(1,116)	(70.0)	(955)	(81.5)	(2,071)	(75.1)	(486)	(779)	(1,265)	(△ 38.9)	
建設業	170	△ 53.4	212	△ 18.3	382	△ 38.8	71	3	74	△ 80.6	
卸売業	347	7.3	737	77.1	1,084	46.5	460	625	1,085	0.1	
小売業	800	35.6	362	151.5	1,162	58.3	248	0	248	△ 78.6	
運輸・サービス業	806	136.4	154	△ 63.9	960	25.0	80	151	231	△ 75.9	
実績・計画あり	76社		59社		92社		34社		17社		36社

注 1. ( ) 内は2021年度下期および22年度計画に「未定」がない企業（計画確定先）の数値  
 2. 年間実績・計画額の内訳が未回答の場合は各年の上期、下期とで按分している  
 3. 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある

通しである。ただし、計画確定先については前年比27・4%増と前年を3割近く上回る。22年度の計画額は、同88・9%減の8億5300万円と「未定」とした企業が多いことなどから、本調査時点では大幅なマイナスと なっている。

(3) 産業別 ～非製造業～

非製造業の21年度計（実績・計画額）は前年比25・2%増の35億8800万円と上期実績（前年同期比31・1%増）が好調だったほか、下期計画（同17・5%増）も前年を上回るとみられる。

一方、22年度の計画額は前年比54・3%減の16億3800万円と製造業ほどマイナス幅は大きくないが、本調査時点では半減する見通しとなっている。

4 目的・内容・資金調達

(1) 目的

21年度下期および22年度に計画されている設備投資の目的は「設備更新」が75・7%で最も多く、次いで「省力化・合理化」が22・9%、「生産増大」と「販売促進」がともに17・1%などとなった（図表5）。なお、今回から項目に追加した「デジタル化」は12・9%、「脱炭素」は4・3%となった。

前回調査（21年度計画）と比べると、「設

図表5 設備投資の目的（全産業、複数回答）

（%・ポイント）

目的	調査年月 2020年 10月	21年 4月	21年 10月	前回 調査比	前年同期 調査比
設備更新	82.8	68.6	75.7	7.1	△ 7.1
省力化・合理化	25.9	27.1	22.9	△ 4.2	△ 3.0
生産増大	10.3	14.3	17.1	2.8	6.8
販売促進	12.1	14.3	17.1	2.8	5.0
デジタル化	-	-	12.9	-	-
省エネルギー	8.6	10.0	7.1	△ 2.9	△ 1.5
新製商品開発	6.9	7.1	7.1	0.0	0.2
脱炭素	-	-	4.3	-	-
震災復旧・復興	0.0	1.4	1.4	0.0	1.4
その他	12.1	12.9	7.1	△ 5.8	△ 5.0

図表6 設備投資の内容（全産業、複数回答）

（%・ポイント）

内容	調査年月 2020年 10月	21年 4月	21年 10月	前回 調査比	前年同期 調査比
機械・装置	65.5	67.1	72.9	5.8	7.4
建物増改築・改修	15.5	25.7	28.6	2.9	13.1
建物新築	17.2	14.3	18.6	4.3	1.4
車両運搬具	36.2	28.6	18.6	△ 10.0	△ 17.6
無形固定資産	12.1	11.4	11.4	0.0	△ 0.7
土地	5.2	8.6	4.3	△ 4.3	△ 0.9
その他	0.0	2.9	2.9	0.0	2.9

図表7 資金調達の方法（全産業、金額ベース）

（%・ポイント）

調達方法	調査年月 2020年 10月	21年 4月	21年 10月	前回 調査比	前年同期 調査比
自己資金	43.1	41.1	51.6	10.5	8.5
金融機関借入	32.5	35.3	26.7	△ 8.6	△ 5.8
補助金・助成金	17.1	12.4	10.1	△ 2.3	△ 7.0
リース	5.0	3.5	6.4	2.9	1.4
親会社・関連会社	1.0	7.8	5.2	△ 2.6	4.2
その他	1.3	0.0	0.0	0.0	△ 1.3

※図表5～7

- (注) 1. 比較対象は前回（2021年4月）調査比が21年度計画、前年同期（20年4月）調査比は20年度下期と21年度計画の各調査時点の回答割合  
2. 図表7は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある

(2) 内容  
設備投資の内容は「機械・装置」が72・9%で最も多く、次いで「建物増改築・改修」が28・6%、「建物新築」と「車両運搬具」がともに18・6%が続いた（図表6）。  
「機械・装置」が過去の調査と同様に回答を集めるなか、「建物増改築・改修」が連続で伸長し3割に迫った。一方、「車両運搬具」は「機械・装置」に次いで2番目に回答を集めることが多い項目であったが、前回、前年

同期と比べ1割台の落ち込みとなり、今回は2割を下回った。  
(3) 資金調達  
設備投資計画額全体を100%とした場合の資金調達方法は「自己資金」が51・6%、「金融機関借入」が26・7%、「補助金・助成金」が10・1%などとなった（図表7）。  
上位3項目は前回および前年同期と同じ並びとなったが、今回は「自己資金」が過半を占め、「金融機関借入」と「補助金・助成金」の割合が低下した。

（副主任研究員 佐藤 和孝）